

「短期大学生調査」から見る経営実務科 21 年度生の卒業時満足度調査結果

1. 調査の方法

調査日：2022 年 11 月 1 日～11 月 30 日

対 象：2022 年度経営実務科卒業年次生（21 年度生）

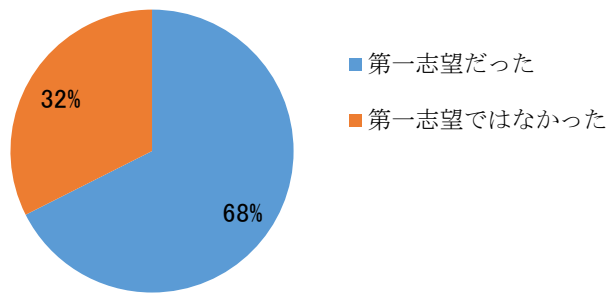
標本サイズ：悉皆

調査方法：大学・短期大学基準協会主催「短期大学生調査」の Web 調査に参加（記名）

回収率：94.9%

2. 調査結果の一部抜粋

1. 本学はあなたの第一志望でしたか。



コメント：本学が第 1 志望だったと回答した学生は約 7 割を占めた。A0 入試での入学者が少なく、一般入試での入学が多いので、第一志望でない学生が多いと思われる。

2. あなたはどのような入学試験を受けて、本学に入学しましたか。

選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択肢 5	選択肢 6	
一般入試	指定校推薦	公募推薦	A0 入試	社会人入試	その他の試験	合計
8	20	2	6	0	1	37
22%	54%	5%	16%	0%	3%	100%

3. あなたは将来的に、どの程度まで進学を考えていますか。

選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	
短大を卒業する	短大の専攻科を卒業する	大学・大学院を卒業する	その他	合計
30	1	5	1	37
81%	3%	14%	3%	100%

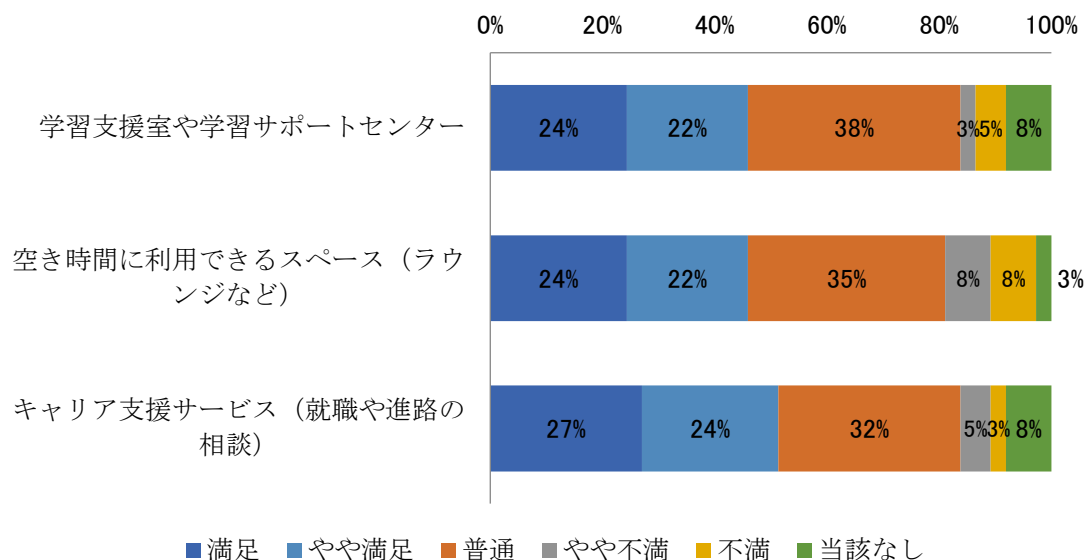
コメント：1 割程度の学生は学部編入を考えているようである。

4. あなたが受講した授業では、次のようなことはどのくらいありましたか。

項 目	選択肢 4	選択肢 3	選択肢 2	選択肢 1	合計
	よくあった	ときどきあった	あまりなかった	まったくなかった	
プレゼンテーションをする	18	17	2	0	37
	49%	46%	5%	0%	100%
学生同士でディスカッションをする	24	11	2	0	37
	65%	30%	5%	0%	100%
文献や資料を集める	11	20	5	1	37
	30%	54%	14%	3%	100%
キャリアに関する教育	22	13	1	1	37
	59%	35%	3%	3%	100%

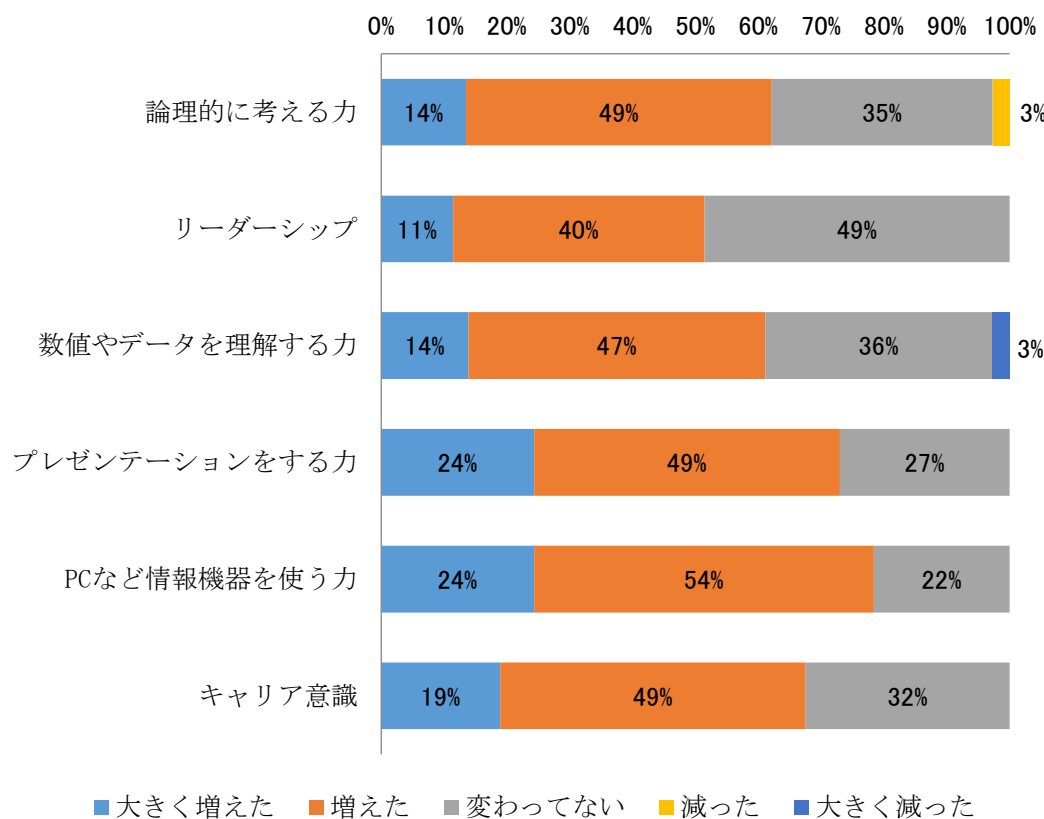
コメント：本学の授業では、「プレゼンテーションをする」、「学生同士でディスカッションをする」、「文献や資料を集める」、「キャリアに関する教育」を体験することが多いと回答している。特に、「プレゼンテーション」および「キャリアに関する教育」に関して「よくあった」および「ときどきあった」を合計すると、9 割を超えており、短期大学部ではアクティブラーニングが実践されていることを示唆している。

5. あなたは、本学の施設やサービスにどの程度満足していますか。



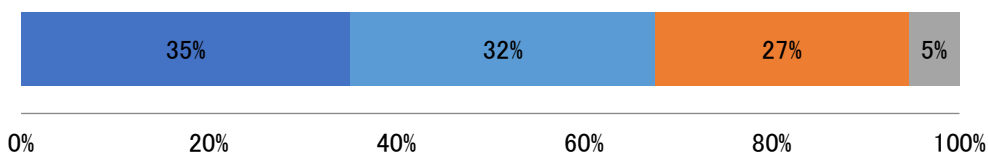
コメント：本学の施設・設備、サービスに対する満足度であるが、教育開発支援センターの運営する「学習支援室」や、「ラウンジ等のスペース」、「キャリア支援サービス」において、約半数の学生が「満足」および「やや満足」と回答した。

6. 今の短大に入学して、あなたの能力や知識ほどの程度変化（向上）しましたか。



コメント：「PCなど情報機器を使う力」、「プレゼンテーションをする力」をはじめとして「論理的に考える力」、「リーダーシップ」、「数値やデータを理解する力」、「キャリア意識」の項目において本学学生の能力の獲得状況は良好であることが分かった。これらの能力をさらに伸ばす工夫をすれば本学短期大学部の特色になると思われる。

7. 短大での学び（学習）



- 十分学べている、楽しかった、意味があった
- 少し学べている、やや楽しかった、やや意味があった
- どちらでもない
- あまり学べていない、あまり楽しくなかった、あまり意味がなかった
- 全く学べていない、楽しくなかった、意味がなかった

コメント：短期大学部での学びについては、総じて満足しているようである。他のアンケートにおいても短期大学部の教員、職員に対する満足度は高くなっている。そのことが、短期大学部での学びを楽しみ、充実感を抱くことに繋がっているようだ。